

PCのスペック確認

それでは、今までの内容を振り返りつつ、自分のパソコンのスペックを確認してみましょう。

やり方は、自分で調べてみてください。「パソコン スペック 確認」などで調べ方が出てきます。

自分のパソコンのスペックを確認する方法は、様々あります。

また、何かをインストールしてスペックを調べる場合は、事前に何をインストールするか教えてください。

アンチウィルスソフトウェア

インターネットで配布されているソフトウェアの中には、悪意あるソフトウェアも存在します。

あまり考えずに利用していると、ウィルスに感染したり不要なソフトウェアをインストールされたりする場合がありますため、内容についてきちんと確認をしましょう。

デスクトップ上に右クリックしてプロパティで調べます。

調べる内容：

OS、CPU、メモリー、ハードディスク(全体容量、空き容量)

32bit OSと64bit OSの違いは、最大搭載可能メモリーです。32bit OSは4GBまで、64bit OSでは4GB以上(8GBや16GBなど)のメモリーを増設・使用することができます。

CPUにはブランド名**Intel**

Core i7>Core i5>Core i3>Pentium>Celeron

AMD

メモリー

メモリーの単位は、MBやGBです。1024MBで1GBになります。

ハードディスク

ハードディスクの容量が多いほど記憶・記録領域が増え、データの読み書き速度も高速になるのが一般的です。

SSD

SSDはハードディスクのように物理的に回転してデータの読み書きを行っているわけではなくフラッシュ型の記憶デバイスです。容量は40GB～512GBぐらいが主流ですが、データの読み書き速度は、ハードディスクよりかなり高速になることが実証されています。

グラフィック

グラフィックボードとは、画面出力・動画再生を担うデバイスです。

マザーボードには、オンボードグラフィックやCPU内蔵のグラフィック機能があり、最近のマザーボードにはほとんどが HDMI、DVI、VGAなどの画像出力端子が複数付いています。

3Dゲームなどの再生、動画の編集・エンコードなどではグラフィックボードがあるのとないのでは差がついてきます。

解像度・液晶ディスプレイ

画面の解像度は 画面のきめ細かさや作業領域がどれだけ確保できるか？という点に関係してきます。

解像度の高いパソコンほど、画面がきめ細かで綺麗であったり 作業しやすいという傾向が